



2019年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月9日

上場会社名 株式会社コックス 上場取引所 東
 コード番号 9876 URL http://www.cox-online.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)寺脇 栄一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役財務経理本部長 (氏名)細川 武志 (TEL)03(5821)6070(代)
 四半期報告書提出予定日 2019年1月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期第3四半期の連結業績(2018年3月1日~2018年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期第3四半期	14,482	△2.9	△845	—	△687	—	△843	—
2018年2月期第3四半期	14,909	△5.1	△269	—	△147	—	△301	—

(注) 包括利益 2019年2月期第3四半期 △1,141百万円 (—%) 2018年2月期第3四半期 251百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期第3四半期	△30.56	—
2018年2月期第3四半期	△10.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年2月期第3四半期	17,642	10,752	60.9
2018年2月期	18,720	11,893	63.5

(参考) 自己資本 2019年2月期第3四半期 10,741百万円 2018年2月期 11,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年2月期	—	—	—	0.00	0.00
2019年2月期	—	—	—	—	—
2019年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年2月期の連結業績予想(2018年3月1日~2019年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,300	△3.8	△1,380	—	△1,200	—	△1,690	—	△61.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年2月期3Q	27,711,028株	2018年2月期	27,711,028株
② 期末自己株式数	2019年2月期3Q	126,796株	2018年2月期	126,608株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年2月期3Q	27,584,285株	2018年2月期3Q	27,584,503株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高144億82百万円（前年同期比97.1%）、営業損失8億45百万円（前年同期は営業損失2億69百万円）、経常損失6億87百万円（前年同期は経常損失1億47百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失8億43百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3億1百万円）となりました。

ブランド別では、「ikka」「LBC」「VENCE EXCHANGE」の3ブランドともに売上高が前年を下回りました。第3四半期を通じて高めに推移した気温に対応しきれず、また台風や震災の影響を受けたことにより、客数を伸ばせなかったことも影響しました。また、売上高計画未達による在庫の処分を進めた結果、第3四半期累計期間の売上総利益率は52.8%と前年同期よりも2.6ポイント悪化しました。

第3四半期は「建値消化率の向上」「EC事業の拡大・推進」「プロモーションの強化」「収益構造改革」の4つの重点施策に取り組んでおります。

「建値消化率の向上」については、商品決定プロセスを変更し、総品番数を前年比60%まで削減し、重点販売商品の明確化に取り組みました。販売強化をしたメンズボトムは売上高前年比109.6%と伸長しましたが、その他の商品は、不安定な気候変化に対応できず、計画から下振れしました。

「EC事業の拡大・推進」については、オムニチャネル化を推進すべく、当社のポイントサービス「コックスメンバーズクラブ」の会員数増加に取り組みました。店舗でのお声かけや新規入会キャンペーン等の販促を強化した結果、第3四半期で目標を上回る3万8千人の新規会員を獲得しました。また、自社ECサイトについては、EC限定商品販売の強化、先行受注の拡大等を行ない、前年比189.4%と大きく伸長しております。

「プロモーションの強化」については、ブラックフライデーや「コックスメンバーズクラブ」会員限定シークレットセールイベントを活用し、商販一体となって取り組みを開始しております。また、SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みの一環として、環境に優しい「グリーンダウン」を使用したダウンジャケットをikkaで販売しました。

「収益構造改革」については、コスト構造改革を行なうために、「収益構造改革プロジェクト」を立ちあげ、全社横断でのコストの効率化や固定費の抜本的な見直しを行ない、収益構造を変えてまいります。

店舗展開においては、第3四半期累計期間において、6店舗を新規開店し、12店舗を閉鎖した結果、前年同期より12店舗減少し252店舗となりました。

第4四半期以降においては、引き続き「建値消化率の向上」「EC事業の拡大・推進」「プロモーションの強化」「収益構造改革」に取り組んでまいります。

「建値消化率の向上」については、重点販売商品の明確化及び営業力強化に加えて、人工知能を活用したトレンド予測システムの導入など、テクノロジーの面からも向上を図ってまいります。また、商品決定プロセスを見直し、値下げ販売の削減に取り組むとともに、調達先や物流を見直すことで、商品の調達コスト低減に着手しております。

「EC事業の拡大・推進」については、自社ECサイトの利便性を強化するために、新たな仕組みの導入を進めてまいります。12月に自社ECサイトでは、オンライン上で簡単に商品のサイズ比較ができるシステム「Virtusize（バーチャサイズ）」の導入を開始しました。今後はユーザビリティの向上を図りながら、更なるEC事業の拡大・推進を目指してまいります。

「プロモーションの強化」については、SNSを活用したイベントを実施することなどにより、商品の価値やブランド認知の向上を図ります。

「収益構造改革」については、引き続きコストの効率化と固定費の抜本的な見直しを行ないます。

これら4つの重点施策を継続して実行することで、持続的成長に向けた基盤づくりと成長軌道への転換を進めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億78百万円減少し、176億42百万円となりました。増減の主な内容は、たな卸資産が2億43百万円増加し、投資有価証券が4億48百万円、関係会社預け金が16億円減少したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ63百万円増加し、68億90百万円となりました。増減の主な内容は、支払手形及び買掛金・電子記録債務が82百万円、賞与引当金が65百万円の増加、繰延税金負債が1億36百万円減少したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ11億41百万円減少し、107億52百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が8億43百万円、その他有価証券評価差額金が3億11百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月期の業績予想につきましては、2018年4月11日の決算発表時に公表しました業績予想を修正しております。修正の内容ならびに修正の理由につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	457,329	762,675
受取手形及び売掛金	41,243	78,720
売上預け金	552,615	1,003,409
たな卸資産	2,332,835	2,576,212
未収入金	116,130	218,483
関係会社預け金	4,300,000	2,700,000
その他	155,937	153,317
貸倒引当金	△241	△419
流動資産合計	7,955,851	7,492,400
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	758,964	705,442
その他(純額)	45,202	40,816
有形固定資産合計	804,166	746,258
無形固定資産		
	37,627	31,567
投資その他の資産		
投資有価証券	7,204,076	6,755,567
差入保証金	2,651,701	2,550,023
その他	69,832	69,132
貸倒引当金	△2,381	△2,289
投資その他の資産合計	9,923,229	9,372,435
固定資産合計	10,765,024	10,150,261
資産合計	18,720,875	17,642,661
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,188,466	1,637,982
電子記録債務	1,787,866	1,420,881
未払法人税等	207,360	242,299
賞与引当金	35,544	100,791
店舗閉鎖損失引当金	13,012	2,334
資産除去債務	16,288	34,646
その他	914,433	985,536
流動負債合計	4,162,972	4,424,472
固定負債		
退職給付に係る負債	408,779	381,388
繰延税金負債	1,544,874	1,408,079
資産除去債務	709,252	676,437
その他	1,110	—
固定負債合計	2,664,016	2,465,906
負債合計	6,826,988	6,890,378

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,503,148	4,503,148
資本剰余金	5,358,776	5,358,776
利益剰余金	△1,463,732	△2,306,738
自己株式	△54,176	△54,220
株主資本合計	8,344,016	7,500,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,579,882	3,268,169
為替換算調整勘定	42,711	37,306
退職給付に係る調整累計額	△83,274	△64,711
その他の包括利益累計額合計	3,539,319	3,240,764
新株予約権	10,551	10,551
純資産合計	11,893,886	10,752,283
負債純資産合計	18,720,875	17,642,661

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年3月1日 至2017年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)
売上高	14,909,015	14,482,840
売上原価	6,651,462	6,832,989
売上総利益	8,257,552	7,649,851
販売費及び一般管理費	8,527,125	8,495,238
営業損失(△)	△269,572	△845,387
営業外収益		
受取利息	1,634	1,936
受取配当金	117,542	120,091
為替差益	—	1,236
雑収入	4,049	34,880
営業外収益合計	123,226	158,144
営業外費用		
為替差損	512	—
雑損失	859	686
営業外費用合計	1,372	686
経常損失(△)	△147,717	△687,928
特別損失		
災害による損失	—	7,750
減損損失	53,431	51,414
特別損失合計	53,431	59,165
税金等調整前四半期純損失(△)	△201,149	△747,093
法人税、住民税及び事業税	100,421	95,911
法人税等合計	100,421	95,911
四半期純損失(△)	△301,570	△843,005
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△301,570	△843,005

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年3月1日 至2017年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)
四半期純損失(△)	△301,570	△843,005
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	529,128	△311,713
為替換算調整勘定	1,229	△5,404
退職給付に係る調整額	22,406	18,563
その他の包括利益合計	552,765	△298,554
四半期包括利益	251,194	△1,141,559
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251,194	△1,141,559
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)

該当事項はありません。